

# 主権は市民に!

まちの未来を決めるのは市民



## 全ての情報を市民に!

納得できる未来は情報の徹底公開から

### 情報公開の徹底

行政・議会の情報はすべて税金で集めた市民の財産、市民のもので、自分に関わることが知らないうちに決まったり、理由もわからず決まったりしたら納得できません。知っていれば意見も言えるし反対もできます。決まったことを納得して受け入れることもできます。



「毎日」2013.2.15

「森てるおの拡声器」は年4回、現在は1回に8万部を発行。14年間で総計約300万枚に! 市民と一緒に全戸配布が基本。

森・西東京前市議報酬30万円を返納  
3日投票開票の西東京市長選で落選した前市議の森雄雄さん(65)が14日、旧保谷市議時代を含め4期14年間の議員生活で受け取った報酬の一部計360万4150円を市に返納した。

森さんは市長選で議員特権の廃止を公約に掲げ、一部事務組合議会議員や審議会委員の職務による報酬(08年引き上げ分)について、「二重取りやお手盛りアップ」だとして撤回を求めた。この日返納したのは撤回を主張していた報酬分、市職員に持参した現金を手渡した森さんは「使途を指定しない『一般寄付』の形を取った。議員時代は禁止されていた寄付行為が公職を離れて可能になった。公約がやっと実現できた」と話した。(森下)

「東京」2013.2.15

### 西東京市に360万円寄付 元市議の森さん

西東京市長選で落選した元市議の森雄雄さん(65)が14日、市議の報酬を「二重取り」と批判していた。森さんは「公職を離れたら市に寄付する」と、市民と約束していたためという。森氏は、市議の報酬引き上げを「お手盛り」と批判。2008年4月から法務局への供託などで、引き上げ分に当たる月2万9千円~4万2千円については受け取ってこなかった。さらに、合併前の旧保谷市議時代に、3年半就いていた一部事務組合の多摩六都科学館組合議会議員の報酬などについても、「議員報酬との二重払い」と批判して供託していた。この分も合わせて寄付した。寄付金の使途は限定しておらず、市は「大切にに使わせていただきたい」と話している。

市議時代の報酬の寄付を報じた各紙の記事▶

「朝日」2013.2.15

### 市議時代の報酬 市に寄付

西東京・森氏「市民との約束」

西東京市の前市議で市長選に立候補して落選した森雄雄氏(65)は14日、受け取りを拒否していた議員報酬の引き上げ分など360万4150円を市に寄付した。

## 一人でもできること、一人だからできたこと

行政・議会をチェック! 森てるおは見たこと聞いたこと知ったことを「森てるおの拡声器」に載せて情報公開を進めてきました。一人でもできることです。

議員もチェック! 議員のおかしな言動も実名を挙げて批判してきました。一人だからできたことです。

## 税金の使い道をチェック

庁舎の統合は、今、必要か? 将来の人口は?職員数は?どんな仕事が必要になるのかな?その時に大きな庁舎が必要なの?

補助金頼みの大型予算。補助金行政からの脱却を! 国や東京都好みの行政から市民が決める行政に。限られた財政は市民が納得できる優先順位で使い!



行政と議会の情報を市民に伝える「拡声器」を各戸配布する森てるお。

## 議員報酬を見直し、議員特権は廃止しよう!

議員報酬は生活費と議員としての活動費。合わせて年間約900万円。全部生活費だと多いよね。活動費は使い道を公開し、ガラス張り。生活費は市民生活の平均水準に。

議員特権はたくさんあるよ。森てるおは一部を廃止し、削減した。永年勤続議員の表彰制度は廃止を実現!多摩六都科学館組合の報酬は二重払い。半減させたくて森てるおは受け取りを拒否!



市議時代の議員報酬の「引き上げ分」などを市に寄付として渡す森てるお(写真左)。

## 住民投票制度を作ろう!

市民が主権者なのだから、ふだんは市長や議会に任せていても、市長の暴走や、議会のおかしな議決があった時には、それらを市民の多数意志で拒否する権限が市民には必要です。

議員の権限を制限する住民投票制度は、議会任せではできません。市民の力で作りましょう!

## 憲法を生かした市民社会を!

- \*「市民には内緒」は許さない。特定秘密保護法は廃止しよう。
- \*市民生活の基礎は平和。戦争はすべてを壊す。戦争に反対。
- \*集団的自衛権は他人の喧嘩を買って出ること。憲法とは相いれない。
- \*戦争につながるナショナリズムに反対。差別、ヘイトスピーチは許さない。
- \*平和だからこそ自治の担い手の教育ができる。戦争の担い手を作る愛国教育に反対。
- \*平和な社会に暮らす権利が憲法の中にはある。格差拡大を食い止め、生きる権利を優先して貧困を解決しよう。
- \*自然の猛威は原発を壊す。壊れた原発は市民生活を破壊する。生存権を危うくする原発を即時全廃しよう。